

東京農工大学 大学院農学研究院
生物生産科学部門 教授 募集要項

- 1、募集職名 教授（1名）
- 2、所属先 農学研究院 生物生産科学部門
- 3、兼務先 農学府農学専攻生物生産科学プログラム（大学院修士課程）
農学部生物生産学科

4、教育研究分野

農学府農学専攻生物生産科学プログラム・農学部生物生産学科において、家畜生理学、家畜飼養学、家畜遺伝育種学、草地利用学または家畜管理学等の畜産学の専門領域を基軸として、家畜を利用した農業生産に関する教育・研究をしていただく分野です。畜産学の教育と研究を通して、持続可能な農業生産の実現に寄与できる人材の育成と、本学における畜産学の研究の中核を担っていただきます。同時に、畜産学が関わる動物科学、環境科学、獣医学の分野におよぶ共通教育も併せてご担当いただきます。

5、応募資格

- ・博士の学位を有すること。
- ・大学や研究機関等で教育・研究に従事した経験を有し、熱意をもって大学院生・学部生に対する教育・研究指導を遂行できること。
- ・学内業務や社会貢献を積極的に担い、リーダーシップを発揮できること。
- ・国際的視野（英語活用能力）を有すること。
- ・国籍は問わない。ただし、日本語での授業が可能なこと。

6、担当予定科目

大学院：生物生産科学特論 III（分担）、生物生産科学概論 I（分担）、農学特別研究 I～IV、農学展開研究 I～IV、農学特別演習 I・II、論文レビュー特別演習 I・II等。
学 部：畜産学総論（分担）、家畜飼養学（分担）、家畜育種・管理学（分担）、生物生産学実験基礎（分担）、農業分野専攻実習（分担）、生物生産学原論（分担）、卒業論文、その他共通教育科目等。

7、採用予定日

2021年3月1日以降のなるべく早い時期

8、勤務条件等

- 1) 給与 年俸制、経歴・職位・職務内容に応じて、本学の規程により決定（業績給および各種手当あり）
- 2) 勤務 裁量労働制（7時間45分/日）
- 3) 勤務地 東京農工大学 府中キャンパス
- 4) 任期 なし
- 5) 定年 65歳

9、提出書類

①履歴書（書式自由。ただし写真添付のこと。連絡先として、住所・電話番号に加え、電子メールアドレスを明記のうえ、高校卒業以後の学歴・留学籍・職歴などを記すこと）
1部

②研究・教育業績リスト（1部）

- ・様式は任意。原著論文（査読の有無を明記）、総説、著書、国内外シンポジウム等発表（招待講演の有無を明記）などに分けて記載。
- ・所属学会・役員、教育実績、社会貢献活動、受賞、外部資金獲得実績（代表者と分担者の区別を明記）などについても記載。

③主要業績5点（抜刷またはコピーでも可）各1部

④③の各業績についての要旨（各400字程度）を記した用紙（1部）

⑤これまでの研究概要と着任後の研究計画（2,000字程度）（1部）

⑥これまでの教育経験と着任後の教育に関する抱負（2,000字程度）（1部）

⑦応募者に関する所見を伺える方2名についての情報（氏名、所属、連絡先電話番号、E-mailアドレスなど）（書式任意）

10、応募締め切り

2020年12月4日（金）消印有効

11、選考方法

書類選考後、面接を経て決定します。面接の際に要する費用等は応募者の負担となりますので、あらかじめご了承ください。また、書類審査および面接選考結果の通知を含めて、選考に関する連絡は原則、電子メールで行います。

12、応募書類の提出先

〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8

東京農工大学 大学院 農学研究院 生物生産科学部門 金勝一樹

（封筒の表に「生物生産科学部門教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。原則として応募書類（業績等も含む）は返却いたしません。ただし、主要業績のうち書籍の返却を希望する方は、切手又は着払い伝票を貼付し宛先住所・氏名を記した返信用封筒を同封してください。）

13、問い合わせ先

東京農工大学大学院 農学研究院 生物生産科学部門 金勝一樹

E-mail : kanekatu@cc.tuat.ac.jp

※メール送信時には、件名に「生物生産科学部門教員応募について」と記載してください。

※男女共同参画の積極的推進

東京農工大学は、男女共同参画を積極的に推進しています。

http://web.tuat.ac.jp/~dan-jo/danjo_new/index.html（別ウィンドウで開きます）

（詳細）東京農工大学男女共同参画推進室 HP